

家庭学習がんばり週間（2学期）の取り組み集計結果のまとめ

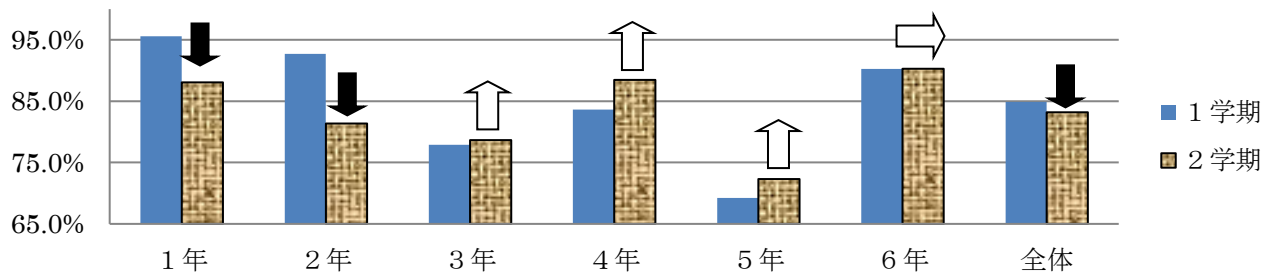
令和5年11月27日

鹿屋市立西原小学校

1 家庭学習がんばりカード集計平均結果（※□は1学期よりも向上している項目）

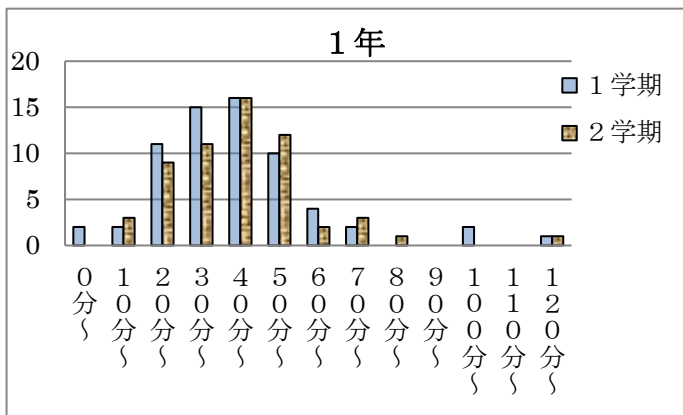
学年	学期	学習	読書	テレビ・ゲーム	提出数	対象人数	提出率
1年	1	44.3	9.8	58.2	65	68	95.6%
	2	46.2	7.7	51.8	59	67	88.1%
2年	1	42.1	13.2	58.2	51	55	92.7%
	2	45.7	8.4	55.7	48	59	81.4%
3年	1	55.9	12.3	61.2	67	86	77.9%
	2	45.2	12.6	67.4	70	89	78.7%
4年	1	60.5	15.7	56.2	46	55	83.6%
	2	55.7	7.7	62.3	46	52	88.5%
5年	1	46.2	13.9	66.1	45	65	69.2%
	2	47.9	13.9	68.0	47	65	72.3%
6年	1	59.5	15.0	66.0	65	72	90.3%
	2	65.3	17.3	64.4	65	72	90.3%
全校	1	51.4	13.3	61.0	339	401	84.9%
	2	51.0	11.2	61.6	335	404	83.2%

家庭学習がんばりカード提出率（2学期）

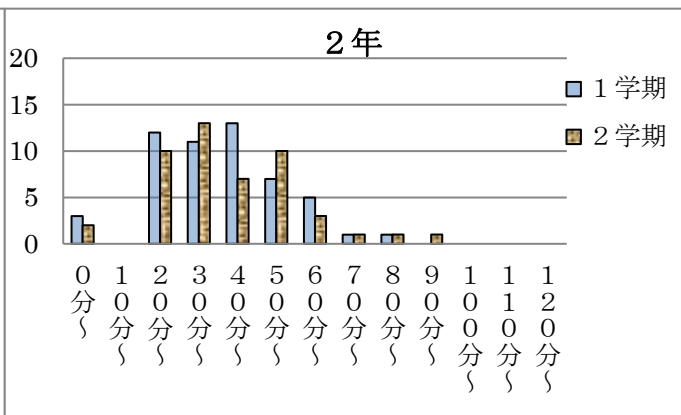


2 家庭学習の平均時間分布表 ※目標時間は、低学年（40分以上） 中学年（50分以上） 高学年（60分以上）

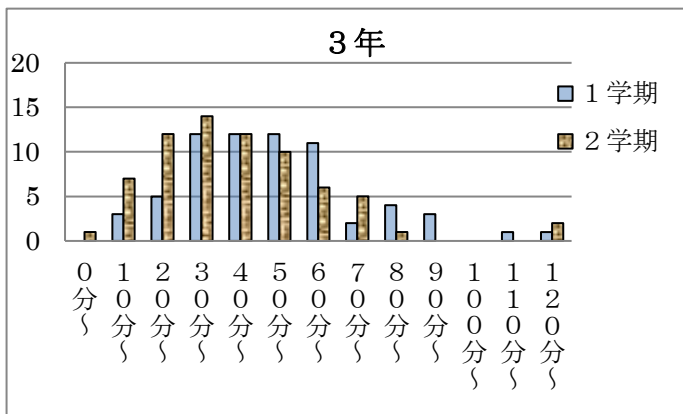
時間 \ 学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
0分～	0	2	1	2	0	0	5
10分～	3	0	7	0	3	1	14
20分～	9	10	12	3	5	3	42
30分～	11	13	14	10	8	7	63
40分～	16	7	12	9	11	10	65
50分～	12	10	10	6	10	17	65
60分～	2	3	6	7	6	12	36
70分～	3	1	5	1	0	7	17
80分～	1	1	1	2	1	0	6
90分～	0	1	0	2	2	2	7
100分～	0	0	0	2	1	0	3
110分～	0	0	0	1	0	1	2
120分～	1	0	2	1	0	3	7
家庭学習時間達成人数	35	23	24	22	10	25	139
家庭学習時間達成率（2学期）	59.3%	47.9%	34.3%	47.8%	21.3%	38.5%	41.5%
家庭学習時間達成率（1学期）	53.8%	52.9%	50.7%	63.0%	37.8%	44.6%	50.5%



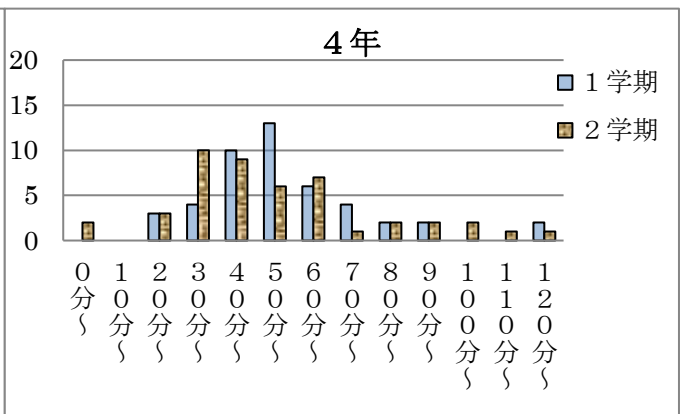
最大値は40分以上50分未満で16名



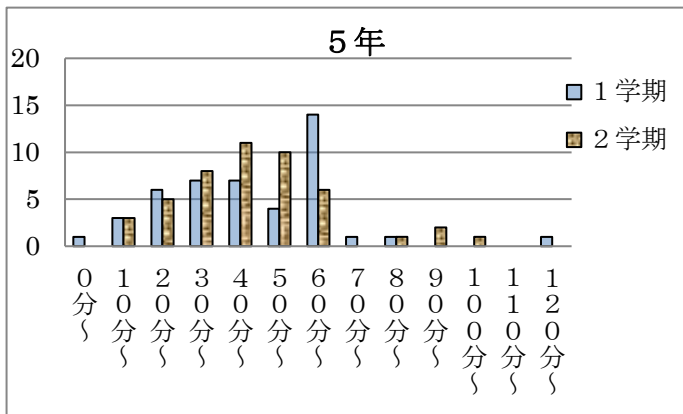
最大値は30分以上40分未満で13名



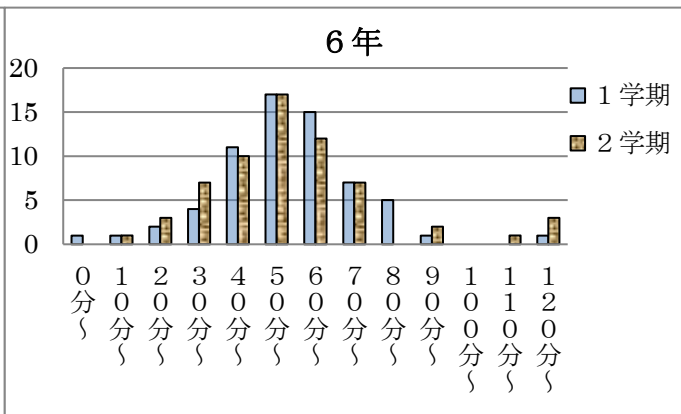
最大値は30分以上40分未満で14名



最大値は30分以上40分未満で10名

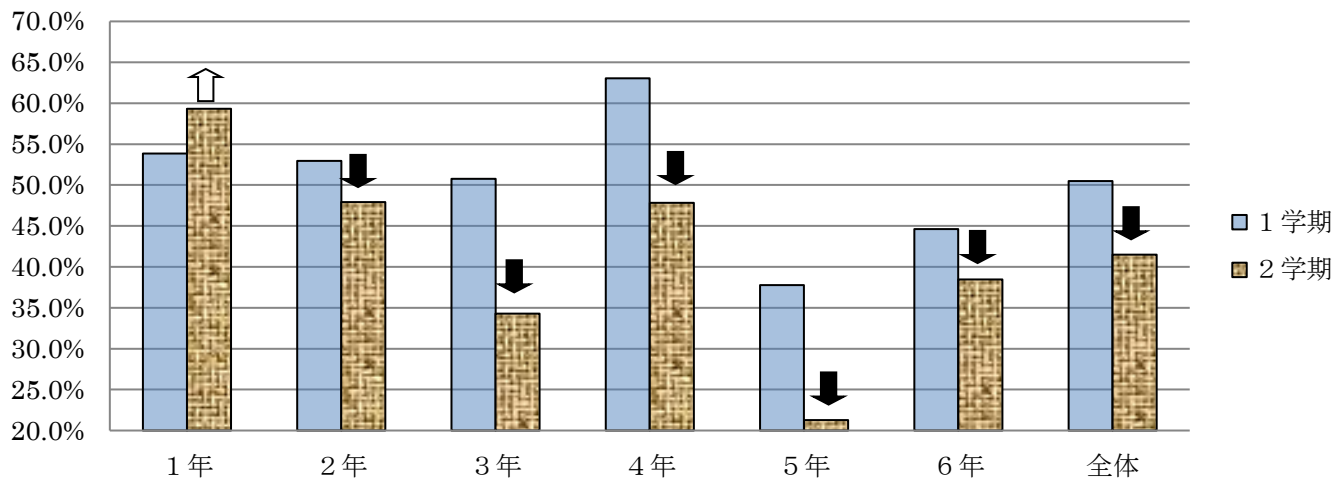


最大値は40分以上50分未満で11名



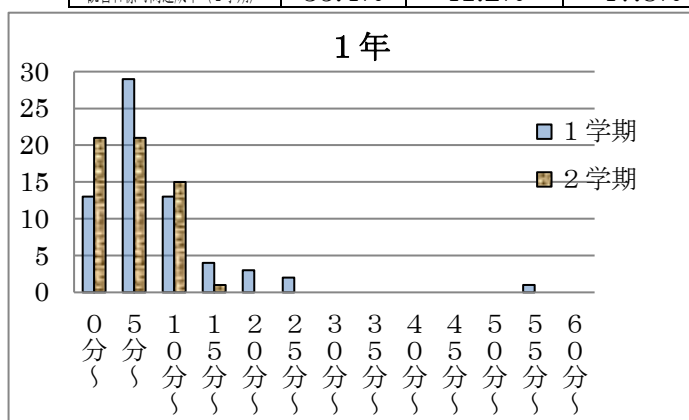
最大値は50分以上60分未満で17名

家庭学習時間達成率 (2学期)

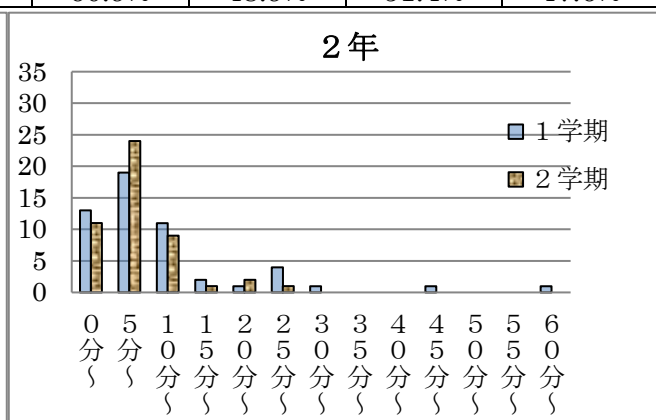


3 読書時間の平均時間分布表 ※各学年とも目標時間は10分以上

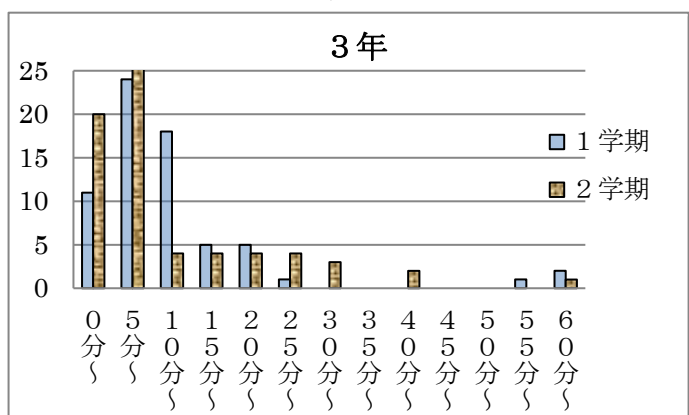
時間 \ 学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
0分～	21	11	20	4	12	3	71
5分～	21	24	28	11	19	25	128
10分～	15	9	4	17	6	12	63
15分～	1	1	4	10	2	8	26
20分～	0	2	4	1	3	6	16
25分～	0	1	4	1	1	4	11
30分～	0	0	3	0	0	1	4
35分～	0	0	0	1	2	2	5
40分～	0	0	2	0	0	1	3
45分～	0	0	0	0	1	1	2
50分～	0	0	0	0	0	0	0
55分～	0	0	0	1	0	1	2
60分～	0	0	1	0	1	1	3
読書目標時間達成人数	16	13	22	31	16	37	135
読書目標時間達成率(2学期)	27.1%	27.1%	31.4%	67.4%	34.0%	56.9%	40.3%
読書目標時間達成率(1学期)	35.4%	41.2%	47.8%	60.9%	48.9%	51.4%	47.6%



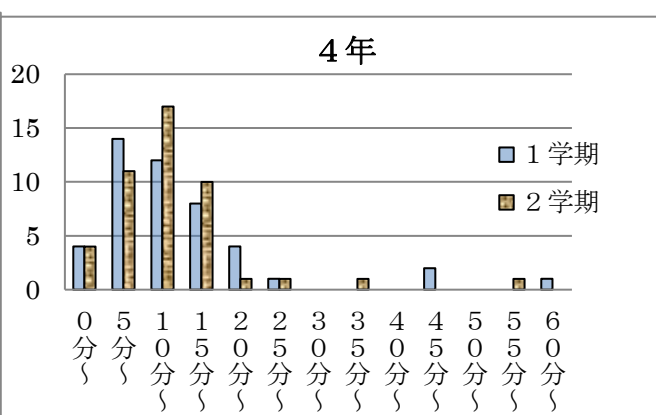
最大値は0分以上5分未満、5分以上10分未満で21名



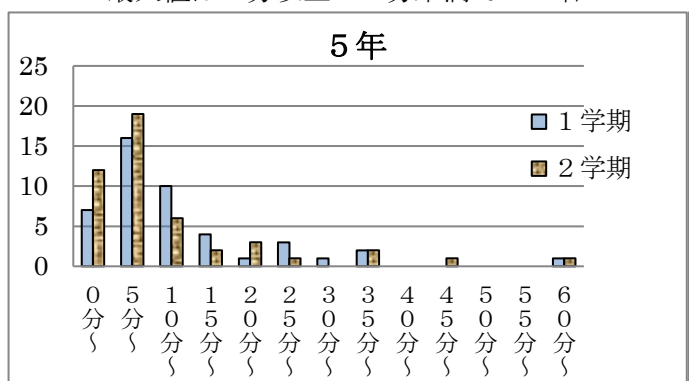
最大値は5分以上10分未満で24名



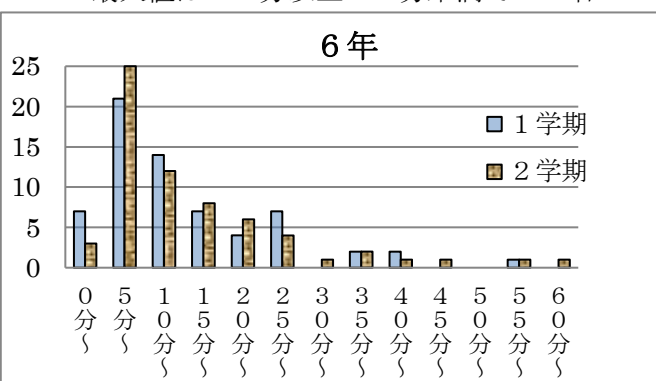
最大値は5分以上10分未満で28名



最大値は10分以上15分未満で17名



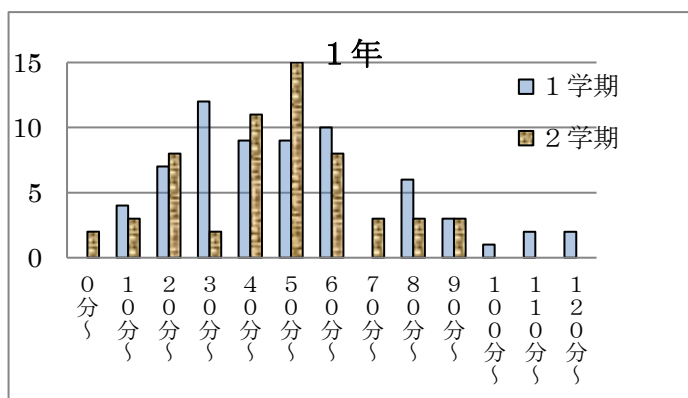
最大値は5分以上10分未満で19名



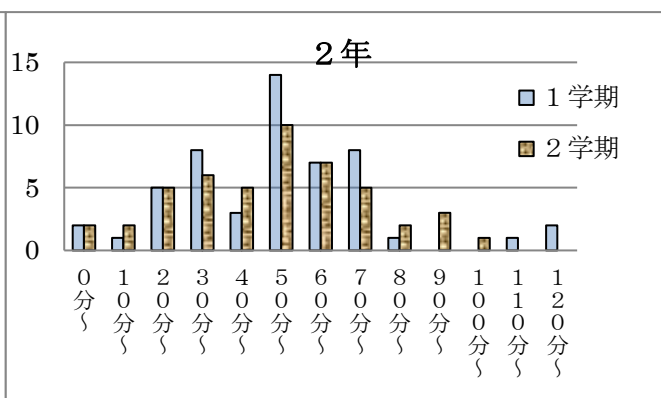
最大値は5分以上10分未満で25名

4 テレビ・ゲーム時間の平均時間分布表 ※各学年とも目標時間は60分以内

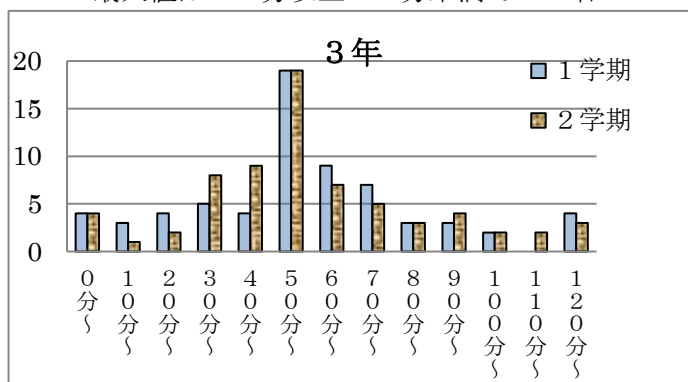
学年 時間	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
0分～	2	2	4	2	1	4	15
10分～	3	2	1	3	0	2	11
20分～	8	5	2	3	4	2	24
30分～	2	6	8	7	6	3	32
40分～	11	5	9	7	5	6	43
50分～60分以内	15	10	19	10	9	23	86
60分～	8	7	7	5	7	8	42
70分～	3	5	5	4	1	3	21
80分～	3	2	3	3	2	2	15
90分～	3	3	4	0	5	4	19
100分～	0	1	2	1	1	1	6
110分～	0	0	2	0	1	3	6
120分～	0	0	3	1	4	3	11
テレビ・ゲーム時間達成人数	41	30	43	32	25	40	211
テレビ・ゲーム時間達成率(2学期)	69.5%	62.5%	61.4%	69.6%	53.2%	61.5%	63.0%
テレビ・ゲーム時間達成率(1学期)	63.1%	64.7%	58.2%	65.2%	46.7%	58.5%	59.4%



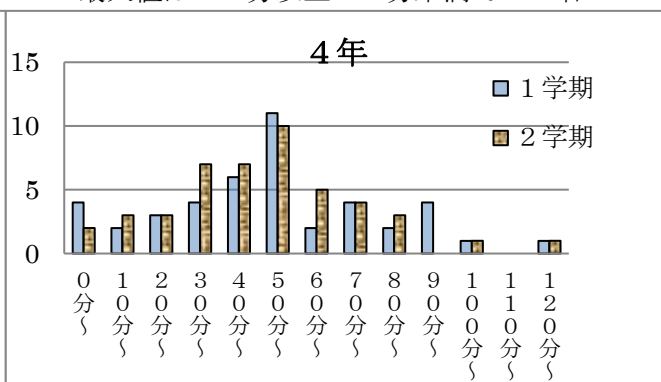
最大値は50分以上60分未満で15名



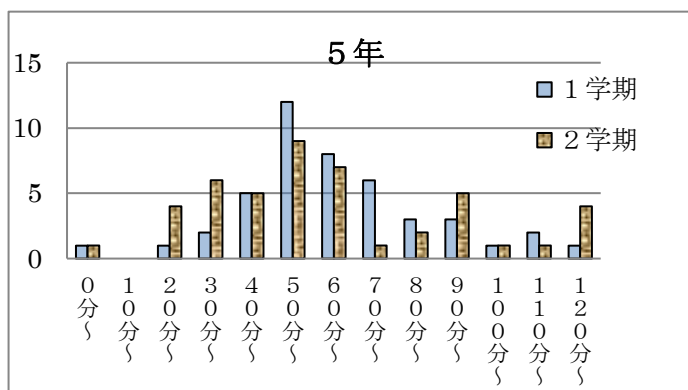
最大値は50分以上60分未満で10名



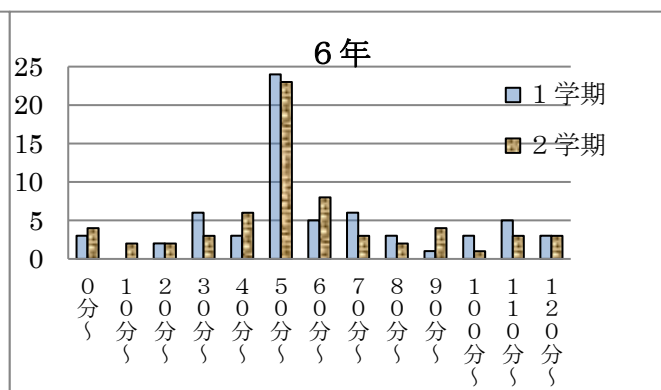
最大値は50分以上60分未満で19名



最大値は50分以上60分未満で10名



最大値は50分以上60分未満で9名



最大値は50分以上60分未満で23名

5 家庭学習の実態分析と今後の取組について

(1) 家庭学習がんばり週間の取組について

多くの家庭に御協力いただきました。子どもの学力向上に向けて、家庭学習に取り組むことが大事であるという関心が高いことがうかがえます。提出率が前回より僅かに減っていますので、改善できるようにしていきます。次回は3学期（1月下旬）実施予定です。よろしくをお願いします。

【改善】 今回未提出の子どもへの個別な指導及び家庭（保護者）へ協力をお願いをし、提出率100%を目指します。また、カード記入の仕方について丁寧に説明して理解が得られるようにしていきます。さらに、学校全体の家庭学習の様子について説明することで、家庭学習の参考にできるようにしていきます。

(2) 家庭学習の現状について

ア 学習時間

1学期よりも平均時間が増えたのは4学年（1・2・5・6年）で、全体的に家庭における学習時間が増加していました。しかし、目標時間達成率を見ると1年生以外の学年で下降しており、個人差が拡大しているともいえます。無論、学習の時間が長ければ長いほど良いというわけではないものの、家庭でも机に向かう習慣を確率していく必要があると考えられます。

イ 読書時間

1日10分を目標にしていますが、4年生と6年生では1学期より目標達成率が向上しています。ただ、読書の平均時間は全体的に減少しており、読書に対する意識が減少傾向にあることが分かります。毎週火曜日の「西原小家庭読書の日」を活用したり、学校図書館を積極的に利用したりして、本に親しむ機会を設定していくのもよいと思います。

ウ テレビ・ゲーム時間

多くの学年で達成率が向上しました。全体の達成率は63%でしたので、強調週間ということを意識して取り組んだ結果かもしれません。ただ、テレビ・ゲームなどにかかる時間を「1日1時間以内」と設定していますが、1日平均が2時間以上になっている子どもも複数見られました。休日は3～6時間も使っている児童も多く、心身の成長に影響が出るのではと心配されます。今一度、メディアとの付き合い方について見直す契機にさせていただけたらと思います。

エ 感想や意見から

- 目標を立てて計画的に学習や読書をしていた子どもが多くいたようです。
- 普段より学習に対する取組がよくなったと感じているようです。
- テレビ・ゲームの時間を減らし、学習や読書の時間を増やしたいと考えており、子どもの生活の様子を振り返るよい機会となったようです。
- 習い事等の関係で学習時間が取りにくい場合でも、テレビやゲームの時間等を減らし、時間を調整しながら頑張る姿も見られたようです。
- 読書の時間が少ないと感じている子どもが多かったようです。（保護者も同様です。）
- 土日になるとテレビやゲームの時間が増加し、遅寝・遅起きなど生活時間が乱れる傾向にあるようです。
- 宿題以外にも、自分で決めた学習などに取り組んでいくことを望んでいる声があります。
- 集中して学習できず、〇〇しながら学習になり時間がかかっている様子がうかがえます。
- 予習・復習やドリル、読書など、自分で考えた学習に取り組んでほしいと感じている保護者が多かったです。

(3) 今後の取組について

ア 学校での取組

- ・ 家庭学習の手引きを用いて、家庭学習の仕方について再確認します。
- ・ 宿題の見届けをしっかりと行い、やり直しを徹底していきます。
- ・ 家庭学習のよい例を示し、手本として活用できるようにします。
- ・ 学年の発達段階に応じて、宿題の量を調整します。
(基本的な宿題 → 音読、日記、漢字、プリント、宅習、読書)
- ・ 週に1回程度、発展的な内容のプリントや調べてまとめる学習などを出すようにします。
- ・ 自主的な宿題の仕方(テストで間違えた問題に繰り返し取り組む、教科書の大事な言葉をノートにまとめる、問題集の活用等)について例を挙げながら、子どもが自主的に学習できるようにしていきます。
- ・ 図書室の利用促進を図り、多くの本を借りることができるようにします。
- ・ テレビやゲーム、スマホ、携帯、タブレット等の長時間利用による影響について話し、1日に1時間程度にするように指導をします。

イ 家庭へのお願い

- ・ 毎日決まった時間に宿題ができるよう言葉かけをお願いします。
- ・ 学習する場所を決め、集中して学習できる環境(例えば周りにテレビや携帯電話、遊び道具などを置かない)などを作ってください。(〇〇しながらの学習にならないように)
- ・ 子どもの宿題に目を通してください。(できましたら、サインをお願いします。)
- ・ 学習内容を理解するうえで音読は大切です。家庭で音読に取り組ませてください。子どもの音読を聴くようお願いします。(音読チェック表へサインをお願いします。)
- ・ 読書の時間を確保(1日10分親子読書に取り組む等)できるよう御協力ください。
- ・ 親子で読書やノーメディアデーの設定などに取り組む、子どもが読書する環境をつくってください。(毎週火曜日は「西原小親子読書の日」です。家庭でも親子で読書に親しんでください。)
- ・ テレビ・ゲームの時間が1時間以内になるように、家庭での約束を決めてください。

以上のことを取り組むことで、子どもたちの学力向上へとつなげていきたいと思っております。御協力
よろしくをお願いします。踏襲